令和７年度事業計画

《基本方針》

公益財団法人長野県スポーツ協会は、本県スポーツの総括団体としてスポーツの果たす社会的役割の重要性を認識し、加盟団体と協力しながら本県スポーツの振興と県民の体力向上に寄与することを目的としている。

このため、県民一人ひとりに大きな夢と感動を与えてくれる競技者のなお一層の活躍と、県民自らのスポーツに取り組む動機づけとなるよう、「公益財団法人長野県スポーツ協会中長期計画」に基づき、国民スポーツ大会への選手団の派遣をはじめとして、本県の競技力向上のための諸施策を推進していくとともに、スポーツの普及・振興の重要な担い手となっている加盟団体の組織運営体制の整備・充実を図る。

また、令和１０年の第８２回国民スポーツ大会の開催に向け、本会の基盤強化を図るための財源確保や加盟団体の組織強化を支援するとともに、県、加盟団体と連携し、競技力の向上、競技環境の整備などの取組を強化していく。

なお、厳しい財政状況下にある県からの補助金等の増額が難しい状況に加え、低金利下で運用益の十分な確保は困難な状況にあるため、パートナー企業等制度をはじめとした、寄附者（賛助会員を含む。）の拡大を通じて収入増に努める。

以上の基本方針をもとに、次のとおり令和７年度の重点目標を定める。

【重点目標】

１　令和１０年に本県で開催される第８２回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」における天皇杯、皇后杯の獲得を目指して今年度の国スポの目標を次のとおりとする。

⑴ 第７９回国民スポーツ大会の総合成績において天皇杯１０位以内、皇后杯９位以内を目指す。

⑵ 第８０回国民スポーツ大会冬季大会終了時点において、男女総合成績及び女子総合成績ともに１位獲得を目指す。

２　将来の冬季オリンピックメダリストを見出すため、ＳＷＡＮプロジェクト事業を展開し、第１６期生までの育成と第１７期生の募集を行う。また、全国規模の大会等において、多数の優勝者及び入賞者を輩出することを目指す。

３　公益財団法人への寄附者は、税制上の優遇措置を受けられることから、パートナー企業や賛助会員等の拡大を図る。

４　信州やまなみ国スポの開催を３年後に控えて、開催基本構想に掲げる基本方針の実現に向けた取組を進める。

《事業内容》

１　国民スポーツ大会への参加支援

（公財）日本スポーツ協会、文部科学省及び開催地の都道府県が共同して開催する国民スポーツ大会に本県代表選手を選抜し、長野県選手団を派遣する。

（１）国民スポーツ大会予選会の開催

国民スポーツ大会の参加に向け、各競技における本県の代表となる優秀な選手を選抜するため、各競技団体が主催する予選会を共催者として支援する。

（２）第４６回北信越国民スポーツ大会への選手団派遣

８月２２日から８月２４日までの３日間を中心会期として、富山県で開催される第４６回北信越国民スポーツ大会に、長野県選手団を派遣する。

（３）第７９回国民スポーツ大会への選手団派遣

９月２８日から１０月８日までの１１日間を本会期として、滋賀県で開催される第７９回国民スポーツ大会に、長野県選手団を派遣する。

（４）第８０回国民スポーツ大会冬季大会への選手団派遣

ア　１月３１日から２月８日までの９日間、青森県（八戸市・三沢市）で開催されるスケート競技会及びアイスホッケー競技会に、長野県選手団を派遣する。

イ　２月１４日から２月１７日までの４日間、青森県（平川市・大鰐町）及び秋田県(鹿角市)で開催されるスキー競技会に、長野県選手団を派遣する。

（５）マルチサポート事業の実施

北信越国スポ及び本大会に県代表として出場する候補選手及び候補チームの強化合宿及び強化練習会並びに北信越国スポ及び本大会にスポーツドクター、栄養士、薬剤師、トレーナー、特殊技術スタッフ等を派遣し、障害予防・応急処置、コンディショニング、メンタルトレーニング、栄養指導、ドーピング・サプリメント指導、メカニックの特殊技術の提供等のマルチサポートを行う。

（６）国スポ選手団ユニフォームの購入助成

本県代表の国スポ選手等が選手団ユニフォームを購入する際に、その費用の一部を助成する。

（７）企業訪問

国民スポーツ大会での活躍が期待できる選手及び指導者の所属する企業に出向き、企業での選手の練習環境の整備や国民スポーツ大会への参加に対する理解と支援を依頼する。

（８）国民スポーツ大会参加選手等への激励

本県代表として国民スポーツ大会に参加する選手等に対し、激励品を贈り支援する。

（９）国民スポーツ大会参加選手へのサポート体制の充実

大会期間中に参加選手の競技力の向上のためのサポート員に対し、帯同費等を支援する。

(10) 国スポ出場選手への指定証の交付

国スポ出場候補選手等に指定証を交付し、選手等の意識向上を図るとともに、指定証の呈示により施設使用料等が減免されるよう、各施設に依頼し、選手等の強化練習・合宿等の活動を支援する。

２　競技力向上事業の推進

（１）指導者の養成

指導者の資質向上と競技力の向上を図るため、中央（(公財)日本オリンピック委員会､国立スポーツ科学センター等)の動向や最新情報を提供する｢指導者ミーティング」やスポーツ指導者研修会を開催する。

また、スタートコーチ養成講習会を開催する。

（２）競技力向上のための環境整備

本会が所有する馬２頭を県馬術連盟に無償貸与するとともに、管理経費を補助する。

３　競技者育成事業（ＳＷＡＮプロジェクト）の推進

冬季競技において優れた素質を有する競技者を早期に発掘し、国際舞台で活躍できるアスリートを組織的・計画的に育成するため、ＳＷＡＮプロジェクトを関係競技団体、（独）日本スポーツ振興センター等と連携して推進する。

４　競技者等のサポート

（１）医科学サポート

選手がベストな状態で試合に臨めるよう、栄養指導やコンディショニング指導等の中からテーマを決め、指導者に対して研修会を実施する。

（２）ドーピング防止の教育と啓発

スポーツ選手による薬物の乱用や誤用を防ぎ、健全なスポーツ活動を推進するため、選手や指導者を対象とした教育・啓発活動を実施する。

（３）オリンピアンへの支援

2026 年に開催されるミラノ･コルティナ冬季五輪に出場する長野県関係選手に激励金を贈呈し、競技活動を支援する。

５　長野県スポーツ少年団の育成

（１）交流交歓

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創

造性を育むため、競技別交流大会や野外交流活動を行う。
また、国際的視野を広げるための日独スポーツ少年団同時交流事業に参加し、団活動の活発化と団員の更なる資質向上を図る。

（２）リーダーの育成
各地域の単位スポーツ少年団の活動をしながら団員のまとめ役や指導者を補助する役割を担い、スポーツ少年団の中核となって活動するリーダーを育成するため、小学５・６年生及び中学生を対象とするジュニア・リーダースクールを開催するほか、日本スポーツ少年団が開催する高校生以上を対象としたシニア・リーダースクールへ団員を派遣する。

（３）指導者の養成
スポーツ少年団活動の中心となって活動を行うために必要な知識や技術を持った指導者を養成するため、日本スポーツ少年団等と共催でスタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会等を開催する。

（４）スポーツ少年団の組織基盤強化
スポーツ少年団にスポーツ団体ガバナンスコードの遵守について周知するとともに、地域スポーツ振興の拠点となる市町村スポーツ少年団の充実・強化及びガバナンス強化に向けて、組織基盤強化の取組を支援する。

６　スポーツ普及・交流事業の推進
地域住民のスポーツへの関心を高め、スポーツへの参加を促すため、各競技団体及び郡市体育・スポーツ協会が実施するスポーツ教室・スポーツ大会の開催経費の一部を助成する。

７　総合型地域スポーツクラブの育成支援
（１）総合型地域スポーツクラブの育成
生涯スポーツ社会の実現に向け、県と連携し、クラブアドバイザーを配置し、総合型地域スポーツクラブの創設、継続的・安定的な運営及び登録・認証制度の申請に向けた指導・助言を行う。

（２）総合型地域スポーツクラブの質的向上
長野県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会において、登録・認証制度を運用するとともに、スポーツ団体ガバナンスコードの遵守について周知を行い、総合型地域スポーツクラブの一層の質的向上を図る。
また、総合型地域スポーツクラブの組織基盤の強化及び登録・認証のための取組を支援する。

（３）総合型地域スポーツクラブの運営支援
総合型地域スポーツクラブの組織基盤の強化を図るため、クラブ運営に係る諸

活動をサポートするアシスタントマネジャーを養成する講習会を開催する。

（４）総合型地域スポーツクラブへの指導者派遣

総合型地域スポーツクラブの活動の充実を図るため、実技指導者を派遣し、専門的実技指導・知識からの幅広い指導・助言を行う。

８　スポーツに関する情報提供

各競技会の成績や本会のスポーツに関する取組等を提供することにより、県民のスポーツへの関心を高め、もって本県のスポーツの振興と県民の体力向上を図るため、隔月刊「県スポだより」及び年刊「県スポながの」を発行する。

また、本会ホームページ、マスメディア等の活用により、スポーツに関する情報提供に努める。

９　スポーツ振興功績者の表彰

スポーツの振興に功績のあった個人及び団体を表彰するとともに、国民スポーツ大会等において優秀な成績を収めた者に対し記念品を贈り、県民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図る。

１０　関連事業への協力

（１）県が策定した「第３次長野県スポーツ推進計画」（計画期間：令和５年度～令和９年度）に基づき、体育・スポーツ振興施策の推進に取り組む。

（２）令和７年３月に締結した「スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定」に基づき、各団体と連携しながら、スポーツを通じた長野県を元気にする取組を進める。

１１　組織運営及び財政の確立

（１）中長期計画に基づく事業の推進等

「公益財団法人長野県スポーツ協会中長期計画」に基づき、令和８年度までに取り組むべき施策の具現化を目指す。

また、コンプライアンスの徹底及び組織のガバナンスの強化をより一層推進する。

（２）独自財源の確保

新たなパートナー企業等の獲得に向け、企業訪問等を計画的に行う。

また、引き続き広く賛助会員を募り、県民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図る。

（３）加盟団体への支援

加盟団体に対し、スポーツ団体ガバナンスコードの徹底を図り、適合性審査等により、適切な組織運営が行われるよう支援する。

また、コンプライアンスに関する研修会や情報提供等により、加盟団体におけるコンプライアンスの確保を支援する。

１２　運動部活動の地域クラブへの移行に関する取組

中学校における部活動の地域クラブへの移行に関して、県や県教育委員会等と連携し、受け皿となることが期待される総合型地域スポーツクラブ等を支援するとともに、加盟競技団体の取組の促進、公認スポーツ指導者の育成等を図る。

１３　信州やまなみ国スポに向けた取組

長野県で開催される信州やまなみ国スポの成功に向けて、県内における大会の周知・ＰＲ等を通じて開催に向けて気運の醸成を図るとともに、県の取組に協力するほか、加盟団体の取組を支援する。